指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立小野原多世代地域交流センター
指定管理者名	公益社団法人箕面市シルバー人材センター
開催日	令和８年（2026年）１０月６日（火）
開催場所	箕面市立小野原多世代地域交流センター　会議室
合議の出席者	自彊術（じきょうじゅつ）　鳴尾　桂子 豊寿友の会　内海　恵美 パソコン教室　土屋　富男

※傍聴者：０名

【概要】別添のとおり

内容	２０２６年１０月６日（火）に小野原多世代地域交流センター会議室にて、指定管理者にかかる合議を実施いたしました。 その中で合議メンバーより以下のような意見がありました。 **1）施設の設備について** **①鏡の設置について** 〈出席者〉 移動式の鏡の設置を設置できないか。 〈指定管理者〉 会議室 1～3 はパーティション仕切りで防音設備がないため､ダンス等の運動目的の施設ではない。構造上、設置は考えていない。※現在のパーティション仕切りの構造は、施設設置当初、大人数での会議室利用を可能にしてほしいという地元住民の要望に基づき採用されたもの。 **②Wi-fi（パソコン講座専用）について** 〈出席者〉 パソコン講座専用の Wi-Fi が繋がりにくい。 〈指定管理者〉 設備の経年劣化の可能性がある。現状を確認し、改善を検討する。 **③コピー機について** 〈出席者〉 コピー機使用の際、印刷物に縦線や汚れが入ることがある。 〈指定管理者〉 現状を確認し、メンテナンスを含め適切に対応する。 **2）施設の運用について** **①駐車場の運用について** 〈出席者〉 駐車場の運用変更（チケット制・１部屋２台の徹底）について、現状維持で良いのではないか。 〈指定管理者〉 本来のルールが守られておらず、不便に感じる利用者がいることがわかったため、変更を行う。今後も運用後の状況や利用者の意見を聞きながら、引き続き検討を続けていく。 **②トイレのごみの回収頻度について** 〈出席者〉 サニタリーボックスの回収頻度を教えてほしい。また、衛生面を考慮し個人が持ち帰るようにしたらどうか。 〈指定管理者〉 現在は１日１回の回収を行っている。 近隣の多文化交流センターの運用状況を確認したところ、同様に１日１回の回収であったため、当施設の回収頻度が特に少ないという状況ではない。 衛生面については引き続き留意しつつ、まずは現状の頻度にて適切な運用を継続する。

	③机の清潔保持について 〈出席者〉 机が汚れていることがある。 〈指定管理者〉 利用者へ現状復帰をお願いしているが、改めて周知と呼びかけを徹底する。 **④夜間稼働率について** 〈出席者〉 夜間稼働率が低い。自習室として開放するのはどうか。 〈指定管理者〉 自習利用には光熱費の負担が生じるが、市図書館が無償開放している背景もあり、有料化には慎重な検討が必要である。 そのため、まずは夜間における会議室等の一般的な利用を伸ばせるよう、広報や口コミを通じた利用促進の呼びかけを強化していく。 **⑤教室の提案について** 〈出席者〉 麻雀等の教室を開くのはどうか。 〈指定管理者〉 講師の確保が難航しているが、検討する。 **３）総評** 利用者アンケートの結果満足度は高く、特に多くの利用者から「施設の清掃面」と「施設スタッフの対応」において高い評価を受けており、総じて指定管理者として施設を適切に維持管理・運営されていると、市として評価します。